

実りの2学期スタート！



35日間の夏休みが終了しました。中学生として初めての夏休み、どのように過ごしましたか。コロナ感染者の拡大や長雨が続いたこともあり、行動が制限されたところもありましたが、オリンピックをテレビで観戦するなど、家でゆっくりとした人も多かったかもしれませんね。

さて、今日から2学期がスタートです。気持ちを新たに、1年生全員で様々なことに取り組んでいきましょう。生徒会活動も部活動も、これまで以上に伏中を盛り上げていくことが増えていきます。様々な責任ある仕事も増えるかもしれません。大変だと感じることもあるかもしれませんが、大変なことから逃げずに、やり続けることで、人は“大きく変わる”＝“成長”につながります。困ったときは一人で悩まず、相談してください。みんなで力を合わせて、何事にも前向きな姿勢で取り組んでいきましょう！

また、個人の目標を考えることも大切です。何事もゴールを定めることで、人はそこに向かって頑張れると思います。ぜひ、自分自身が2学期中に達成したいと思う具体的な目標を立ててください。皆さんにとって、毎日が実りある日々になるよう、先生たちも助言や応援をしていきます！



伏中祭に向けて

9月に入ると、伏中祭に向けての取組が毎日のように行われます。2日には大壁画の作成を行います。3日からクラスで合唱練習が始まります。夏休み前には、合唱の部当日に使う、めくりプログラムを完成させてくれました。夏休み中には指揮者と伴奏者の皆さんが、音楽科の石田先生の指導のもと、熱心に講習を受けてくれました。約1ヶ月間の練習期間中は、指揮者、伴奏者、パートリーダー、文化委員さんは様々な場面でリーダーシップを発揮してもらわなければなりません。様々な苦労や失敗があるかもしれませんが、でも、このような取組を通して、必ず一人ひとりが成熟し、これまで以上に絆が深まり、クラスの団結力が増すと思います。体育の部で行われる大縄跳びも、クラスで作戦を立て、練習を重ねて当日を迎えましょう。一人ひとりが自分の役割を果たし、周りとの協力する姿勢を忘れず、また大いに楽しんで盛り上がっていきましょう！！